

この人は今

「前へ」

13回卒 佐野 賢
(彫刻家・京都市芸術大学名誉教授)



桃高二年生の時にふとした心境の変化で彫刻家になろうとして四十数年、今も続けています。彫刻の仕事は大変ですが、創ることが好きなのと、やればやるほど新しい意欲が湧き出し、毎日制作をしています。今の所、元気でやるいし(石・意思)があるので有難いと思っています。その上、桃高の仲間と楽しく会えるのも次の活力のもとになっています。

「念ずれば花開く」

47回卒 堀 典子(旧姓：岩村)
(女性柔道部員の草分け)



高校1年の担任・有山先生の影響を受け、2年生になる直前に、バレー部から男子部員しかいなかった柔道部へ思い切って転部。「試合では精神力7割、技術3割」との有山先生の教えや、桃山高校の掲示板に貼られていた「念ずれば花開く」の言葉は、私の人生観を大きく変えてくれました。

大学を卒業し、京都市小学校教諭に。その後、結婚・出産を経て一旦退職しましたが、昨年夏に採用試験を再受験し、今年度、再び新規採用教諭として復帰しました。

人は誰でも、認められ愛されることで自尊心がもて、褒められることで伸びると私は考えています。時には厳しく、時には優しく、愛情をたっぷり注ぎながら、子どもたちと接していきたいと思います。

東京桃山同窓会について

代表幹事 向井 稔 (24回卒)

東京桃山同窓会は年を重ね、今年で33回を数える。毎年秋風をさわやかに感じ始める10月の第2土曜日に、東京のど真ん中、明治神宮の明治記念会館で行われることが恒例となっている。

この同窓会の会員は、桃中、桃女、桃高を卒業後、京都伏見から遠く離れ、現在首都圏に在住されている方々で、1年ごとに新たな年次が加わり、今年度は29回卒(昭和52年卒)の「若手」を迎えることとなる。既に喜寿を済ませておられる第1期の大先輩から、現役バリバリの50代中堅まで、正に親子の年ほどの差がある皆さんが、同じ桃山同窓生として年に1度、200人を優に超え一堂に会する伝統

「全国高校総体3000m障害準優勝」

56回卒 河原井 司



私が桃山高校時代に陸上競技部で切磋琢磨出来たのは現在も指導されている久次季里先生はじめ私を支えてくださった方々のお陰と振り返ります。その結果、3000m障害という種目で近畿大会を勝ち抜き、全国高校総体に出場しましたが準優勝にとどまり目標に達することは出来ませんでした。しかし、桃山高校陸上部のユニフォームを着て全国大会の舞台上で堂々と勝負できた事を誇りに思っています。その後立命館大学で競技を続け、4年間を通じて全日本大学駅伝など様々な駅伝に出場し貴重な体験をしました。現在は競技を引退しましたが市民ランナーとして走る機会を得て色々な人々と交流できればと練習を続ける日々です。

「夢に向かって」

64回卒 大谷 直輝

(全国高校囲碁大会2年連続優勝)



皆さんこんにちは。僕は今、囲碁のプロ棋士になるために毎日、碁に励んでいます。平日はコンビニのアルバイトと碁会所、土曜日は左京区の子ども囲碁教室で子供たちを指導しています。

高二、高三と全国制覇を果たし、個人戦で京都代表が連覇したのは初めてらしく、京都府教育長賞という栄誉を頂きました。

しかし、アマチュアで一番になれても毎年一人だけが合格するプロテストでは本選までは行くのですが合格できないのです。勝負を二分するのは体力と精神力と集中力。僕はプロになるという夢に向かって粘り強く諦めずに挑戦し続けていきます。この桃山高校生であったことを誇りに、数々の栄誉が自信となっています。

今年も九月からプロテストに挑戦しますが決して諦めず一生懸命進んでいけば夢は必ずかなうと信じています。応援宜しくお願いします。

ある同窓会であることは、他にそれほど例があるものではないと言えます。

この同窓会の準備・企画全般を担う代表幹事の役回りは、今年度は24回卒、昭和47年卒の我々の順番となり、10月の同窓会本番を控え同期生10数名が打ち合わせの連絡を取り合う頻度も日増しに高まりつつある。

世代は違っても、「桃山同窓」という共通項は、この大都会東京にあっても、底流に何か安堵感をお互い共有させるものがあるのだろうか。確かにそのことがこの東京桃山同窓会がこれからも長く引き継がれていくことを切に望むゆえんなのである。

OB会だより

ラグビー部OB会

会長 津田 勝

桃山高校ラグビー部創部62年目を数え、OB会ができて12年目になり、初代会長池垣好三氏（1951年卒）、二代目真下登氏（1970年卒）、より受け継ぎ私は2年目になります。

OB会では、年2回、正月3日の「初蹴り会」、7月の「夏合宿激励会」で12年間続いており、多数のOB達が集まり現役との交流と支援を行っています。

本年の「夏合宿激励会」には、OB、保護者、関係者合わせて60人以上が桃高グラウンドに集まり大盛況でした。恒例のOB総会の後、OB戦が行われ今年は仲良く引き分けでノーサイド。その後、二次会も大いに盛り上がり、楽しい日を過ごすことができました。

また、正月の「初蹴り会」には保護者の方々に炊き出しをしていただき、OB戦の後、冷えた体に温かい食べ物がかみわたりました。また、現役の公式戦、練習試合などには多数のOBが応援に来て熱い声援を送っています。

春の玉野市での春合宿は東日本大震災の直後で、不安とラグビーができる喜びとを各自が噛み締めました。夏の信州菅平では、一段とチーム力が上がり、練習試合では5勝2敗という好成績を収め、秋の全国大会予選が楽しみになります。

また、年に一度の保護者会や親睦会にも参加させていただき、ともに現役支援に取り組んでいます。

最後に校長先生、村山先生、伊達先生、大竹先生には、ラグビー部に一方ならぬご協力、ご支援をいただき、改めて心よりお礼申し上げます。

ハンドボール部OB会

会長 奥野 千里

ハンドボールOB会は結成後16年を迎えます。

現役部活動への賛助と会員相互の親睦を会の目的として活動をしています。

現在まで、現役の部活動に対しては、試合への応援をはじめとして近畿大会やインターハイ等への出場の際には支援金を贈るなど、物心両面の支援を行ってきました。現役選手のレベルも顧問の先生方の努力で常にベスト4以上を狙えるレベルとなっています。

また、会員相互の親睦としては2年に1度開催しています総会時の懇親会で親睦を図っています、前回（平成21年10月24日）の懇親会では昭32年卒から平4年卒まで20名の参加がありました。今年は総会の開催年であり10月中に開催する予定です。

会員名簿の整理などいろいろと課題はありますが、今後も活動の継続・発展をめざしてがんばりますので皆様のご支援をお願いします。ぜひ1度ホームページをご覧ください。（お知らせ）伊藤卓也さん（平4卒）を中心に、桃山クラブを結成し社会人リーグのプレミアリーグに参加されています。興味のある方はOB会まで。

※OB会ホームページ

(<http://1st.geocities.jp/momokohand/>)

硬式野球部「桃球会」

会長 片山 寄世史

東日本大震災被災者の皆様に心より哀悼の意とお見舞いを申し上げます。戦後66年アメリカの傘のもと平和を享受して来た事を、国民みんなで考え直す機会を与えられたものと思っています。又、なでしこジャパンの世界一！日本女性は凄い！！

全国高校野球選手権府予選では、人間性も含めてバッテリーを中心にベスト8も可能なチームと大きな期待を寄せていたのですが、残念ながら初戦福知山高校に敗れてしまいました。三年生には悔しい思いをこれからの人生に大きく生かして欲しいと望むばかりです。秋には大先輩橋本健一氏が設立された500才野球連盟で、福知山高OBと対戦しますので現役のリベンジを果たしたいと思っています。

日野校長は「伏龍飛天」をモットーに、母校の生徒たちが将来青い龍のごとく世界を舞台に大活躍する時代をイメージしておられる。思いは必ず成就する。

往年の桃高監督、盛山先生の教え子、井上高野連理事長を始め、南條、奥本、松井、境田各氏が、府内高校の監督やリーダーとして頑張っています。

橋本、美馬、西谷、各氏より引き継ぎ桃球会会長を長年務めさせて頂きましたが、新年には井上寛己氏にバトンタッチします。井上氏には若い力を結集され、桃球会の益々の発展を期待しております。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。桃高バンザイ！！

柔道部OB・G会「桃獅会」

代表 辻 芳實
幹事

柔道部のOB・G会は「桃獅会」といいます。「桃獅会」の活動理念として、「つながり」「生き甲斐」「支え合い」の三本柱を掲げています。「つながり」は、OB・G間の親睦（桃獅会親睦会）。「生き甲斐」は、社会人クラブチーム（桃山倶楽部）としての活動。「支え合い」は、現役柔道部員への支援（桃山高校柔道部後援会）であります。

洗心館道場（桃山高校柔道場）に掲げてある名札は、「516」枚にのぼります。これは、大正10年以降、現在までの90年間に、この桃陵の丘で柔道に青春を懸けた若者達の血と汗と涙の「つながり」の印です。一昨年より、この「つながり」に「未来へのつながり」をも含むことになりました。

将来、我が母校柔道部に入部してくれることを願い、毎週土曜日に、洗心館道場において近隣の子達が参加しての柔道教室、「桃太郎柔道教室」を開催しています。「尊敬」「勇気」「誠実」を指導理念として掲げ、桃獅会会員が「受身」から「乱捕り」までの指導を行っています。

現在、16名の子達が畳の上で楽しく汗を流し、親御さんは、冬場は寒さに凍てつき、夏場は暑さにうだりながら、我が子の成長を見守っておられます。子達の中には、お母さん・お父さん、またはお祖父ちゃんが桃獅会会員だったという子達もおられます。是非、興味のある方は、道場に足を運ばれて、子達に体験をさせてみて頂いては如何でしょうか。この活動で過去・現在・未来が「一つのつながり」となり「現在」が更に盛りあがることを期待している所です。



京都府立桃山中学校「創立90周年記念祭」が開催されました。



平成23年4月16日（土曜日）、ホテルグランヴィア京都 3階 源氏の間に、石原委員長（17回卒）、最年長7回卒の中川義和氏など総勢156名が一堂に会することができました。当初、100名を目標に準備を始めたが、予想を遥かに上回る参加希望者。嬉しい悲鳴を上げつつ、ホテルと大きな部屋への変更交渉、記念品の追加等々の世話人の苦労も、出席者の笑顔に報われた思いをいたしました。

次回100年祭開催を目標に参加者全員の再会を誓っての万歳三唱で開きといたしました。

桃高4回卒 齋藤 博

前回の「車石」においてご協力いただいた方々へ

- ① **ご協力金をご納付いただきありがとうございました。**
 「独立採算による同窓会報発行」の㈱サラトとの委託契約により、その資金導入のため、『桃山同窓会会報発行協力金』のお振込みご協力をお願いしたところ多数の方々のご協力をいただきありがとうございました。

合計金額（払込手数料等を差し引く） ご協力件数	2,298件	4,426,085円
サラト委託業務経費		3,850,000円
桃山同窓会収入金		576,085円

収入金の使途

桃山高校で実施中のマイ・ブック運動に賛同し、閲覧用図書および書架（全クラスホームルームに設置一写真参照一）を寄贈しました。



『桃山同窓会会報発行協力金』お振込み、今回もよろしくお祈いします。

- ② 『あなたの著書』のご寄贈ありがとうございました。
 堀井令以知、福井記久子、佐々木土師二、河合登世子、吉田勝、堀川善正、山口英夫各氏（順不同）から貴重な自（共）著文献をご寄贈いただき、桃高図書室の蔵書として活用されています。

『あなたの著書』を寄贈されませんか？

（自著又は共著に限ります。（自分史等を除く。））

ご照会と送り先：桃山同窓会（府立桃山高校内）
 校内幹事宛

募 集 期 限：平成24年3月中

SSHの活動

□高大連携講座

- ・ SSH講演会「南極の自然」平成23年6月実施



本校卒業生の江尻 省 先生（国立極地研究所）に南極へ到達するまでの観測船「しらせ」での様子や航海中の大きな波の様子、また、南極では、白夜の中での超高層大気観測のためのアンテナの修理や地球磁場変動を観測するための磁力計の設置などの夏作業の大変さ、その合間にコミカルで可愛いペンギンがしばしば見られること、大陸の真っ白な雪にカルピスをかけて食べたときのおいしさなど南極の魅力について講演をして頂きました。

- ・ 大学等と行う幅広く高度な実験実習講義

テントウムシから地球温暖化を探る
 巨椋池干拓田の生物の観察
 地球の歴史を化石から探る（珪藻化石の抽出と観察）
 電磁誘導
 マイクロスケールを利用した化学実験
 21世紀 京都にも地震は起こるか
 水を探る「宇治川の水質」
 水生昆虫と環境
 風力発電

□国際的な研究者を育てるための英語を重視した活動

- ・ Science English Camp
 10人のネイティブ英語講師から学ぶ、オールイングリッシュの2泊3日。実験の考察や発表を通してプレゼンテーション技術を磨きます。
- ・ SSH課題研究発表会
 自然科学科1年生が、グループごとに課題を設定して研究に取り組み、その成果を英語で発表します。2年生はポスターによる発表を行います。
- ・ 日英高校生サイエンスワークショップ
 英国の高校生や他のSSH校の生徒とともに学ぶ科学の真髄。昨年はCambridge大学で実施。本年は京都大学を拠点に、8月に7日間実施されました。
- ・ 海外研修旅行
 平成23年度自然科学科入学生は、2年次10月にオーストラリアを訪問します。現地ハイスクールとの交流、科学施設見学などを行います。

□グローバルサイエンス部による研究実践と各種学会参加

SSH研究発表会（神戸市）
 日本地球惑星科学連合大会高校生セッション発表
 （千葉県）

桃山同窓会ホームページが 使いやすくなっています。

URL : <http://www.dosokai.ne.jp/momo/>

- ★「お知らせ」は、リアルタイムに同窓会情報を発信、本会と会員の相互理解に努めています。
- ★「掲示板」には、会員から、趣味の展覧会や学年同窓会の周知など、会員間の情報提供、情報交換に利用されています。
- ★「お問い合わせ」本会に関する疑問やご意見等を気軽にお問い合わせが出来ます。

是非、アクセスいただき
「お気に入り」にご登録ください。

第4回桃山同窓会懇親ゴルフ大会

- ★日 時 平成23年11月11日（金）
午前8時集合
- ★場 所 宇治カントリークラブ
〒611-0011
宇治市五ヶ庄広岡谷4番地
(TEL: 0774-32-2626)
- ★募集人員 80名 (OUT: IN 各10組)
- ★参加費用 15,000円
プレー費 12,000円 キャディ・昼食付
参加費 3,000円 懇親会・賞品等
- ★応募締切り 平成23年10月31日（月）
お問い合わせ 0774-52-5859
柳ヶ瀬 まで

詳しくは、桃山同窓会ホームページを!!

桃山同窓会全体総会実行委員会本部組織表

実行委員長 山 仲 修 矢

部 会 名	総 会 部 会	次期役員推薦部会	会 報 部 会
部 会 長	橋 本 長 平	中 村 初 太 郎	柳ヶ瀬 孝 弘
相 談 役	田 淵 五 十 生	土 井 淳 一 郎	坪 内 達 雄
事 務 長	奥 野 正 孝	佐 々 木 作 美	松 井 孝 之
担 当 役 員	吉 川 泰 子	甘 利 為 保	木 村 周 太 郎

事務局 中村初太郎, 松井孝之, 奥野正孝, 安原敏夫

会報部会長 柳ヶ瀬孝弘 (10) 相談役 坪内 達雄 (1) 事務長 松井 孝之 (10)
編集委員 木村周太郎 (定5) 妻形 恒男 (10) 木守 功 (21) 和田登美子 (24)
松江 仁 (29) 塩野美津恵 (29) 立石有佳梨 (30) 千田 英次 (39)
()内は卒業回次を示す。

編 集 後 記

- 東日本大震災において犠牲になられた方々及び被災された方々に衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。過酷で痛ましいニュースの中で、被災者の誰一人不満を口にせず、とつとつとインタビューに応じられる姿に世界が注視し、賞賛した。一日も早い復興を願うばかりである。
- この会報は、限られた誌面に、世代を超えた一人でも多くの方々にご登場願うことと、隅々まで読んで頂けることを目標に取り組んだ。読者の反応は???

編集委員各位 猛暑の中、母校に駆けつけ楽しい議論。こうして「車石」ができた。感謝。

会報部会長 (編集委員長) 柳ヶ瀬孝弘